

農 研 速 報

令和6年 4月 22日発行
茨城県農業総合センター農業研究所
〒311-4203 茨城県水戸市上国井町3402
TEL:029-239-7212 FAX:029-239-7306

麦の生育状況(4月19日現在)

地域名	麦種(品種)	生育ステージ	対平年遅速	生育(作柄・品質)概況等	備 考
水 戸	11月6日播種 小麦 (さとのそら)	開花期前	平年並	生育状況(過去5年間の平均値との比較): (11月6日播種) ●さとのそら:出穂期は4/14で、前年より3日遅く、平年より1日早かった。 穂揃日数は4日で、平年並だった。	【留意事項】 ・「対平年遅速」は出穂期を基に表記した。 ・麦の生育ステージについては下記のとおり ○出穂始:始めて穂先が葉鞘から現れた日 ○出穂期:全茎の40~50%が出穂した日 ○穂揃期:全茎の80~90%が出穂した日 ○開花期:全穂の40~50%が開花した日 ○乳熟期:潰すと白い乳状物を出す時期 【今後の管理】 ●赤かび病を適期に防除する。 防除適期は下記のとおり。 ①小麦:開花始~開花期 (出穂期7~10日後頃) ②六条大麦:開花を確認した時 (出穂期3日後頃) ③二条大麦:穂揃期の10日後頃に 穂から葯が出ているのを確認した時 (出穂期12~14日後頃)
	六条大麦 (カシマムギ) (カシマゴール)	開花期後~ 乳熟期前 開花期後~ 乳熟期前	平年並 平年並	●カシマムギ:出穂期は4/6で、前年より1日遅く、平年並(0日)だった。 穂揃日数は6日で、平年並だった。 ●カシマゴール:出穂期は4/4で、前年より2日遅く、平年並(0日)だった。 穂揃日数は6日で、平年並だった。	
	11月20日播種 小麦 (さとのそら)	穂揃期	やや早い	(11月20日播種) ●さとのそら:出穂期は4/17で、前年より3日遅く、平年より2日早かった。 穂揃日数は4日で、やや早かった。 「さとのそら発育予測モデル」による「さとのそら」の成熟期は、今後の気温が平年並で推移した場合、11月6日播種で6月7日、11月20日播種で6月9日と予測される。 ◇気象概況:4月4日~4月18日(過去5年間の平均値との比較) 上記期間の平均気温は14.6℃で、平年(12.3℃)よりかなり高かった。降水量は42.5mmで、平年(82.4mm)よりかなり少なかった。日照時間は84.1時間で、平年(104.4時間)よりかなり短かった。	

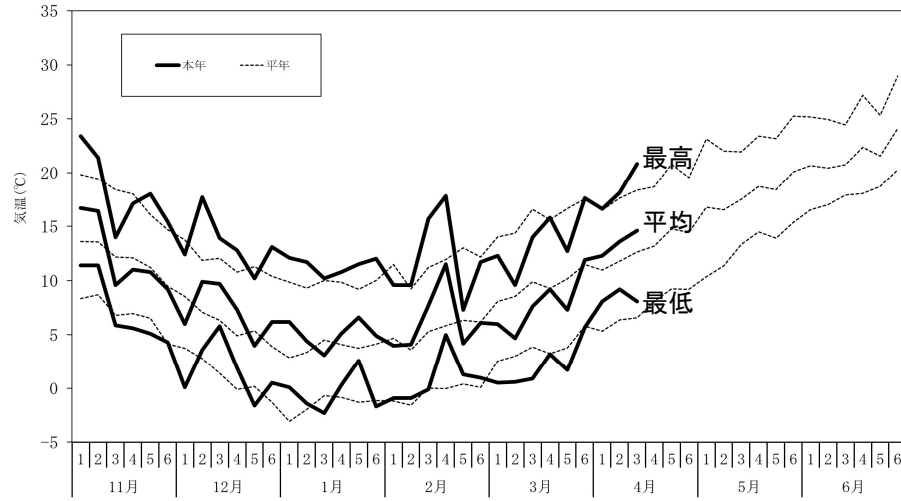
表 畑における生育(水戸市 茨城県農総セ農研 作物研究室)

播種期 (月.日)	麦種	品種名	出穂始			出穂期			穂揃期			穂揃日数		
			本 年 (月.日)	前年差 (日)	平年差 (日)	本 年 (月.日)	前年差 (日)	平年差 (日)	本 年 (月.日)	前年差 (日)	平年差 (日)	本 年 (日)	前年差 (日)	平年差 (日)
11.6	小麦	さとのそら	4.11	+2	-2	4.14	+3	-1	4.15	+2	-2	4	0	0
		六条大麦												
	カシマムギ	4.03	+1	0	4.06	+1	0	4.09	+3	0	6	+2	0	
		カシマゴール	4.01	+2	+1	4.04	+2	0	4.07	+3	+1	6	+1	0
11.20	小麦	さとのそら	4.15	+3	-2	4.17	+3	-2	4.19	+2	-3	4	-1	-1

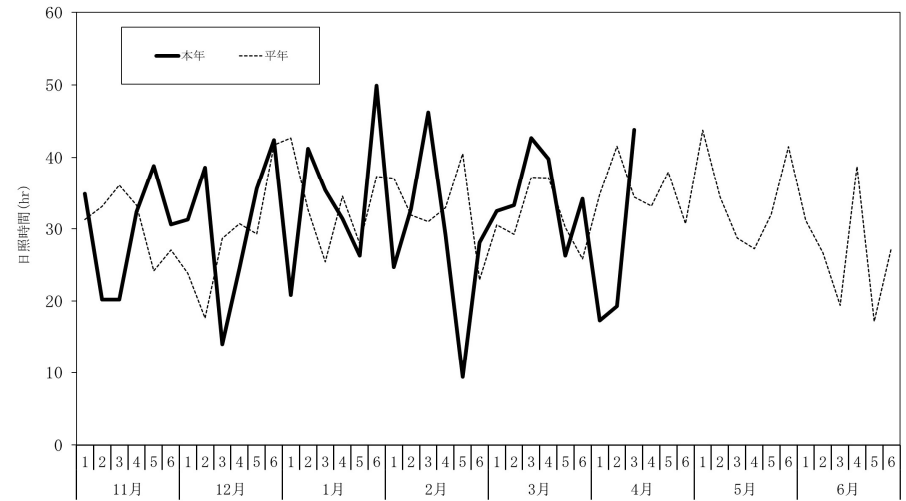
耕種概要 1)圃場(来歴):表層腐植質黒ボク土(前作休耕畑) 2)播種量:0.8kg/a
3)施肥量:N-P₂O₅-K₂O=0.6-0.6-0.6kg/a 4)播種様式:畦幅30cm、シーダーテープ播種
5)平年値:平成30年~令和4年播種の結果の平均。 6)麦踏み:12月18日(11月6日播種)、12月27日(11月20日播種)、1月26日、2月15日
7)出穂判断の際、遅れ穂(稈長が最長穂の半分以下のもの)は除外した。

麦(令和5年播種)における半旬別気象経過図
 (水戸地方気象台データを参考に作成。平年値は過去5年間の平均値)

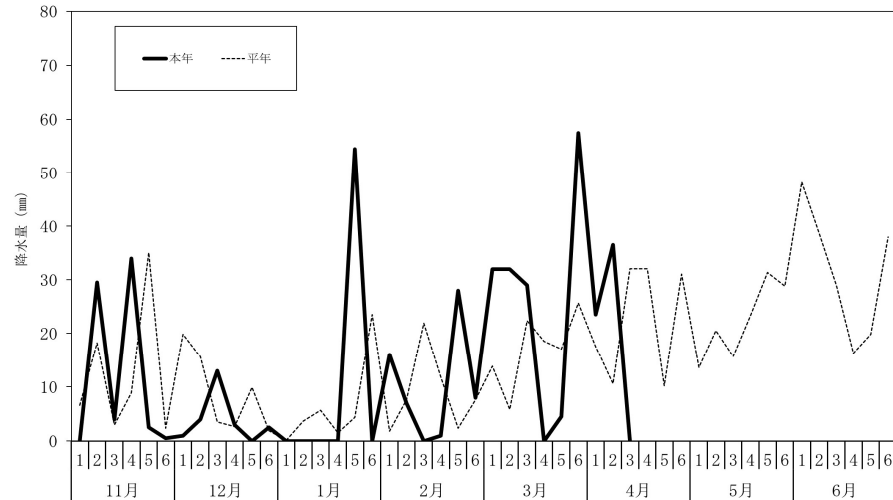
気温



日照時間



降水量





さとのそら 11月6日播種 (4月19日撮影)



カシマムギ 11月6日播種 (4月19日撮影)



カシマゴール 11月6日播種 (4月19日撮影)



さとのそら 11月20日播種 (4月19日撮影)

気象概況および生育状況における表現について

平年値(過去5年間の平均値)との違いの程度を、「低い(少ない)」、「平年並」、「高い(多い)」等の階級区分で表しています。各階級の幅は、下図のように、統計期間における出現率が等分(それぞれ33%)となるように決めています。さらに、「低い(少ない)」、「高い(多い)」については、補足的表現として下図に示す出現率となるように「やや」、「かなり」と表しています。

